

令和元年度事業報告

【概要】

令和元年度は、我が国が直面する各種の問題に対し、事業活動を通して社会に貢献することを目的として、会員とのネットワークを活かしながら、専門分野における国の政策支援を積極的に行い、関係団体と連携して業界の健全な発展と、環境保全及びエネルギー消費の最適化、防災・減災、安全性、利便性、快適性を促進させ、以って国民生活の向上と安心して暮らせる社会の実現に貢献することを使命として掲げるとともに、

1. 専門分野の職能団体として、環境設備の政策を支援し、法の円滑な施行に寄与する。
2. 関係団体と連携し、働く環境と待遇の改善を図り、担い手の雇用と育成と共に健全な発展を促す。
3. 高い専門性と品質の提供により業務上の責任を果たす組織を支援し、自律的監督体制を構築する。

という運営方針のもと、必要な事業活動を実施した。

特に、令和元年5月17日に公布された「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部を改正する法律」(改正建築物省エネ法)の円滑な施行等に協力することを目的とした国庫補助事業である建築物省エネアシストセンター事業の継続的な推進、また、建設業の生産性向上に関わる会議、さらには、建築BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)推進会議、住宅における温熱環境推進フォーラムへの参加などを通じて、建築設備関連団体とも連携しながら協議を重ね、国の施策に対する情報収集・情報発信に努めた。

国の施策を支える実務団体としての社会的責任を果たし、本会の目的である「設備設計事務所の適正な運営と健全な発展及び依頼主等の利益の保護を図り、公共の福祉の増進に寄与する」ために、次年度も引き続き会員の理解と協力を得ながら活動していく所存である。

【組織】

1. 「運営本部」「総務部」「事業部」「会員部」の4部と「建築物省エネアシストセンター」を設置し、各部は事業の創造と連携及び相互の交流と事業経費の管理及び削減に努めた。
2. 「運営本部」は、本会の運営や国等、関連団体に係る渉外を担い、各部をバックアップし、三役会が統括した。また、運営本部直轄の報酬基準普及等特別委員会、デジタル戦略特別委員会、BIM推進特別委員会を置き、濱谷担当副会長、高木担当副会長、婦木担当副会長がそれぞれ統括した。
3. 「総務部」には、総務事務に係る総務委員会と、本会が目指す連合会の自律的監督体制の構築に係る管理委員会の2つの委員会と、業務に関する事項及び改正品確法に係る業務・品確委員会を置き、菊地担当副会長、南雲担当副会長、村上担当副会長、木村担当副会長、梶原担当副会長がそれぞれ統括した。
4. 「事業部」には、収益事業及び懇談会等開催に係る事業委員会と、調査研究受託業務、新人教育研修等に係る技術・教育委員会の2つの委員会を置き、高木担当副会長、婦木担当副会長が統括した。
5. 「会員部」には、機関誌発刊及びHP更新等に係る広報委員会と、会員サービスに係るCPD委員会、国際間の設備設計業務及び外国人技術者の情報収集等に係る国際情報委員会、正

会員と賛助会員との交流等に係る賛助会委員会の4つの委員会を置き、村上担当副会長、婦木担当副会長、梶原担当副会長がそれぞれ統括した。なお、令和元年度は登録委員会の活動を一時休止し、登録制度のあり方を三役会で再検討することとした。

6. 「建築物省エネアシストセンター」には「省エネ協議会」を設置し、委員は三役が務め、内田センター長が統括した。
7. 指導官庁等との連携強化を図るための専務理事を置いた。また、本会の会計事務に係る会計担当の副会長を置いた。

1. 各種事業活動・委員会活動の実施

【運営本部】

本1. 本会の運営：本会の運営及び事業全般のバックアップ

1.1 本会の運営上の重要事項の検討

1.1.1 JAFMEC VISION及び2019年度運営基本資料の刊行

自律的監督体制のもと、社会の要請に的確に応える連合組織の活性化と魅力ある組織のための中長期ビジョンとして昨年度に策定した「JAFMEC VISION2030」に加え、令和元年(2019年)度運営基本資料を掲載した「JAFMEC手帳」を1,050部刊行し、単体会構成員、本会理事会役員、各委員会委員に配布した。

1.1.2 令和元年、新時代の潮流から～会長メッセージの発信

令和元年度の6ブロック協議会開催にあたり、西田会長において連合会組織として取り組むべき事柄を「令和元年、新時代の潮流から」として、以下の三部構成で作成し、各ブロック協議会で披露するとともに、本会機関誌「設備設計」1月号へも掲載のうえ、単体会傘下の構成員事務所及び賛助会員等へも発信した。

(第一部) 令和元年新時代の潮流から

【Ⅰ】SDGs(持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals)について

【Ⅱ】Society5.0について

【Ⅲ】5G(第5世代移動通信規格)について

(第二部) 新時代の潮流を見据えて

(第三部) JAFMECの取組みと提案

1.2 総会及び理事会の上程議案の検討

1.3 本会の財務状況の管理・確認とともに出納事務の担当役員を置き、梶原副会長、南雲副会長が統括した。

1.4 福島原発事故被災地の継続的な支援と、激甚指定の自然災害被災地の支援及び管理

1.4.1 令和元年台風第19号豪雨災害被災地支援について

当該災害が「激甚災害」として令和元年11月1日付指定されたことを受け、被災地地区支援を目的として、理事会議決を経て令和元年11月より令和2年2月末に至る間、本会に専用の支援金口座を開設し、募金活動を実施した。

■最終募金金額(令和2年3月2日現在) 3,444,219円

■最終募金金額3,444,219円を、激甚災害指定された14都県(岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県)の各都県庁受付口座へ、理事会決議に基づく配分額にて令和2年3月27

日までに収めた。

- 知事宛の目録を本会から当該地区の各単位会へ送付し、各単位会から各都県長へ目録を贈呈した。

1.5 「登録制度」の戦略的検討

単位会における業界防衛（参入制限）の手段としての自主登録制度として、平成 24 年度の（旧）日本設備設計事務所協会（以下、日設協）時に発足した「登録設備設計事務所制度」は、日設協では個々の事務所に対する会員サービス事業であったが、現在の連合会組織では単位会がサービスの対象となるため、単位会に対するサービス事業に成り得るのかを判断しながら、新しい登録制度の考え方に向けて整理するべく、当面の間は本制度の在り方等含め、検討を重ねていく。

1.6 「設備家認定制度」の見直し検討

建築設備士関係団体 C P D 協議会※の評価基準と同等以上の単位を履修した者で認定要件を満たす者に設備家の称号を認定し建築設備設計者の資質、能力、倫理性の維持、向上を支援することにより建築設備設計者の社会的地位の認知並びに建築設備及び建築物の質の向上を図ることを目的として、平成 17 年の日設協時に発足した「設備家認定制度」は、技術者個人に対する会員サービス事業であったため、現在の連合会組織としての認定制度に向けて整理するべく、当面の間は本制度の在り方等含め、検討を重ねていく。

【※建築設備士関係団体 C P D 協議会】本会、空気調和・衛生工学会、建築設備技術者協会、電気設備学会、建築技術教育普及センター

本 2. 「アドバイザー契約」：本会賛助企業企業の技術・システム開発に係るアドバイザー契約

賛助会員企業を対象に、技術アドバイスを契約を行うことを目的としたアドバイザー事業の在り方、方向性等について検討を行った。

本 3. 「報酬基準普及等特別委員会」：低賃金、長時間労働の是正及び担い手の確保に関する活動

3.1 低賃金の是正に係る、告示第 98 号に伴う「官庁施設の設計業務等積算基準・要領」の普及

低賃金の是正に取り組むうえで、最も重要な業務報酬の適正化について、告示第 98 号及び国営整第 163 号及び第 164 号(官庁施設の設計業務等積算基準及び要領)における業務量算定の基本を遵守し、本会の責任において、追加的業務の業務量算定方法など、業務量算定に必要な設備設計の実務団体としての実績に基づく目安の値などを示すことを目的として、予めより準備してきた業務量算定の補足資料を作成し、公表するべくワーキングチームが中心となり作業を進めた。なお、補足資料作成に当たっては、国交省・告示第 15 号見直し検討委員会での検討過程も踏まえ、本会会員への調査結果等に基づいて、当委員会で議論検討した結果をとりまとめた。

また、次年度に向けて、「業務委託費積算ソフト」の開発や次期の報酬基準見直しに向けての業務量ストック方法の研究を行った。

なお、本件対応にあたっての体制は以下のとおりである。

■ワーキングチーム

会長 鹿兒島・西田能行(西栄設備事務所)
担当副会長 長崎・濱谷雄二(濱谷設計)
担当理事 福岡・藤井修(産研設計)、福岡・庄司雅之(エスティ設計)

委員長 【九州沖縄】鹿児島・大石秀樹(オープランニング)、

委員 【九州沖縄】鹿児島・田中義人(タナカ設備事務所)

■報酬基準普及等特別委員会各ブロック派遣委員

【北海道東北】北海道・高橋忠明(エイト設計)、宮城・佐々木亨(魁設計)

【関東】千葉・梶原 等(環境設備計画)

【東海北信越】長野・佐藤忠幸(三友ファシリティーズデザイン)、愛知・村上正継(MURA
設備設計事務所)

【近畿】兵庫・婦木 徹(婦木建築設備事務所)

【中国四国】島根・岡田昌樹(総合技研設計)、香川・板見孝太郎(板見設備設計事務所)

3.2 長時間労働の是正に係る研究及び対策

長時間労働の是正に取り組むうえで、設備設計の業務実態(総合的に掛かる業務人・日数)と適正業務期間のあり方、働き方改革に資する多様な就労形態のあり方、働き方改革における、36協定のあり方等について、ワーキングチームにおいて研究を行った。

3.3 次世代の担い手確保に係る効果的なPR活動の支援

次世代の担い手確保に係る効果的なPR活動として、空気調和・衛生工学会とタイアップし、学生と交流できる講演会の企画等、次年度への本格的な活動に向けて、ワーキングチームにおいて検討を行った。

3.3.1 設備設計会社所属職員の把握と将来のあるべき姿に関わる調査への協力

令和元年11月7日九州沖縄ブロック協議会沖縄大会において、大分県協会構成員の桑野設計・桑野尚樹氏より、日本文理大学大学院生の立場で、設備設計会社に所属されている職員の属性の把握をし、設備設計の会社が将来どうあるべきかを考察することを目的に研究論文を作成されるとの主旨で、同協会・矢野会長(当ワーキングチーム委員長)を通じて、本会に対しアンケート調査の協力要請があり、当ワーキングチームにおける事業活動の一環として、各单位会構成員を対象にアンケート調査に協力した。

3.3.2 担い手確保に係る正会員及びブロック協議会の効果的なPR事業の支援

積極的な担い手確保に取り組む単位会及びBLK協議会のPR活動を支援することを目的として、香川県協会の企画による令和元年8月25日「24時間テレビ・チャリティ企画～422人マラソンリレー世界記録への挑戦」に、本会及び各单位会として、ランナーとしての参加またはクラウドファンディングによる資金面での支援協力を行った。なお、本会では、三役会有志の当日参加とともに、案内パンフレットに「すやすやポスター」を掲載することで資金面での支援協力を行った。

本4. 「渉外」：本会の運営を円滑に進めるための国、関係団体等との渉外

理事会役員、正会員(単位会)、外部委員会派遣委員、事務局等の協力を得て、国及び建築関係団体等に係る渉外活動を行った。

4.1 国、建築設備六団体協議会※他、関係団体を含む関連経過について

【※建築設備六団体】本会、空気調和・衛生工学会、建築設備技術者協会、電気設備学会、
日本空調衛生工事業協会、日本電設工業協会

■4/17(水)：国交省官庁営繕部整備課との第1回設計業務等積算要領に係る懇談会～国交省
／出席：整備課(滝本対策官、安齋課長補佐)、設備・環境課(関本課長、米原営
繕環境対策官、村山課長補佐)

本会(西田会長、濱谷副会長、佐藤副会長、大竹専務理事、事務局)

- 5/28(火) : 防衛省・公共工事業務懇談意見交換会～防衛省本省
／出席：防衛省(平井大臣官房施設監、石倉整備計画局施設整備官、茂籠整備計画局施設技術監理官、以下、室長、企画官、班長、部員 合計 15 名)
本会(西田会長、大竹専務理事、事務局、構成員事務所 合計 6 名)
- 6/19(水) : 都市計画法・建築基準法制定 100 周年記念式典～東京国際フォーラム
／出席：大竹専務理事、事務局
- 6/26(水) : 日本建築士事務所協会連合会総会懇親会～銀座東武ホテル
／出席：西田会長、大竹専務理事、木下参与
- 6/27(木) : 国交省住宅局住宅生産課建築環境企画室とのサステナブル建築物等先導事業に係る打合せ～事務局
／出席：西田会長、木村副会長、梶原副会長、南雲副会長、大竹専務理事、事務局
- 6/27(木) : 建築設備技術者協会総会懇親会～明治記念館
／出席：三役、事務局
- 7/9(火) : 建築技術教育普及センター・井上理事長との会談～事務局
／出席：西田会長、大竹専務理事、事務局
- 7/10(水) : 国交省官庁営繕部整備課との第 2 回設計業務等積算要領に係る懇談会～国交省
／出席：整備課(滝本対策官、安齋課長補佐)、設備・環境課(関本課長、米原 営繕環境対策官)
本会(西田会長、濱谷副会長、大竹専務理事、事務局)
- 7/10(水) : 令和元年建設事業功労者等国土交通大臣表彰式／高木副会長受賞～国交省
- 7/31(水) : 第 13 回建築設備六団体協議会専務理事・事務局長等会議～建築設備技術者協会
／出席：大竹専務理事、木下参与、氏家事務局長
- 9/4(水) : 日本建築士事務所協会連合会・佐々木会長との会談～ホテル龍名館東京
／出席：西田会長、大竹専務理事
- 9/27(金) : 国交省住宅局住宅生産課とのアシストセンターに係る打合せ～国交省
／出席：大竹専務理事、内田アシストセンター長、事務局
- 10/12(土) : 第 31 回住生活月間功労者国土交通大臣表彰式／菊地副会長受賞(台風第 19 号の影響により表彰式は中止)
- 10/15(火) : 2019 年度ふくしま地中熱利用情報交換フォーラム～郡山市中央公民館
／出席：梶原副会長(パネリストでの出席)
- 11/18(月) : 建築設備技術者協会「建築設備士の日」記念事業～芝浦工業大学(豊洲)
／出席：三役、事務局
- 12/2(月) : 日本建築センターとのエンジニアングレポートに係る打合せ～事務局
／出席：南雲副会長、大竹専務理事、事務局
- 1/14(火) : 建築技術教育普及センター、建築設備技術者協会との建築設備士試験に係る 3 団体打合せ～建築技術教育普及センター会議室
／出席：婦木副会長、事務局
- 1/27(月) : 国交省官庁営繕部設備環境課、整備課との意見交換会

／出席：設備環境課(関本課長、色川設備技術対策官、三ツ木企画専門官)
整備課(野崎企画専門官)
本会(三役、内田アシストセンター長、事務局)

■2/6(木)：第14回建築設備六団体協議会専務理事・事務局長等会議～建築設備技術者協会
／出席：大竹専務理事、木下参与、氏家事務局長

4.2 国土交通省～建築BIM推進会議への対応（BIM推進特別委員会と連携）

国交省では政府・成長戦略の未来投資戦略2018（H30.6.15閣議決定）に基づき、官民が一体となってBIM（Building Information Modelling）の活用を推進し、建築物の生産プロセス及び維持管理における生産性向上を図るため、学識経験者や関係団体からなる「建築BIM推進会議」（委員長：東京大学 松村秀一特任教授）を令和元年6月に設置し、本会からは婦木副会長が委員として参画した。

同会議は6月13日の第1回から9月3日の第3回まで開催された後、同会議の下に設置された「建築BIM環境整備部会（以下、部会という）」に議論の場を移し、部会へは本会より空間設備コンサルタント・箱田晃一氏（東京都）を委員として派遣した。部会は10月4日の第1回から2月17日の第4回まで開催され、BIMのプロセス横断的な活用に向け、関係者の役割・責任分担等の明確化等をするため、標準ワークフロー、BIMデータの受け渡しルール、想定されるメリット等を内容とする「建築分野におけるBIMの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第1版）（案）（以下、ガイドライン案という）」をとりまとめられた。

この間、本会運営本部の下に「BIM推進特別委員会」を設置、委員長に箱田氏、副委員長に雙設備研究所・竹馬章二氏（埼玉県）、委員に蒼設備設計・赤松直道氏（東京都）、コアブレイン・廣田英司氏（東京都）、石田設備設計事務所・石田直行氏（茨城県）、イースペック・半田康男氏（栃木県）がそれぞれ就任し、他団体の各部会へ参画するとともに、各部会への対応にあたって諸課題を整理した。

また、ガイドライン案を含めた各検討事項については、3月11日の第4回建築BIM推進会議で報告及び関連協議が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため中止となったことから、Eメールでの代替開催による意見照会が実施された結果、3月31日付で「建築分野におけるBIMの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第1版）」（以下、本ガイドラインという）として策定・公表された。

なお、本ガイドラインは、あくまで現時点の関係団体等における知見等を踏まえた第1版であり、本ガイドラインを実際に活用することにより得られる知見等を改めて建築BIM推進会議にフィードバックすることにより、今後継続的に見直しを行っていくことを前提とすることとしており、本会「BIM推進特別委員会」においても引き続き対応していく。

建築BIM推進会議及び建築BIM環境整備部会の開催状況は以下のとおりである。

- 6/13(木)：第1回建築BIM推進会議～国交省
／出席：婦木副会長、大竹専務理事、事務局
- 7/23(火)：第2回建築BIM推進会議～国交省
／出席：婦木副会長、大竹専務理事、事務局
- 9/2(月)：第3回建築BIM推進会議～国交省

- ／出席：婦木副会長、大竹専務理事、事務局
- 10/4(金)：第1回建築B I M環境整備部会～日建設計竹橋オフィス NS ホール
／出席：箱田委員長、大竹専務理事
- 12/6(金)：第2回建築B I M環境整備部会事前説明会～国交省
／出席：婦木副会長、箱田委員長、大竹専務理事、事務局
- 12/16(月)：第2回建築B I M環境整備部会～法曹会館
／出席：箱田委員長、事務局
- 1/17(金)：第3回建築B I M環境整備部会～日建設計竹橋オフィス NS ホール
／出席：廣田委員、大竹専務理事、事務局
- 2/17(月)：第4回建築B I M環境整備部会～ルポール麹町
／出席：箱田委員、廣田委員、大竹専務理事、事務局
- 3/11(水)：第4回建築B I M推進会議(新型コロナウイルスの影響により会議は中止、メールによる代替開催)

4.3 国土交通省～官庁営繕事業における生産性向上技術の導入に関する検討会への参画

官庁営繕事業における生産性向上技術の導入の促進について、学識経験者及び業界団体からの意見等を踏まえた課題の検討及びとりまとめを実施することを目的として、平成30年11月に官庁営繕部に設置された「官庁営繕事業における生産性向上技術の導入に関する検討会」に、今年度は本会より梶原副会長を委員として派遣し、本件対応にあたった。

4.4 国土交通省～改正品確法第22条に規定する「発注関係事務の運用に関する指針」に係る意見照会への協力

令和元年8月、国土交通省土地・建設産業局建設業課入札制度企画指導室より、「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律」が、令和元年6月14日に公布・施行された。同法律を受け改正された「公共工事の品質確保の促進に関する法律第22条」の規定に基づき、国は、基本理念に則り、発注者を支援するため、地方公共団体、学識経験者、民間事業者その他の関係者の意見を聴いて公共工事の性格、地域の実情等に応じた入札契約の方法の選択その他発注関係事務の適切な実施に係る制度の運用に関する指針を定めることとなっていることから、「発注関係事務の運用に関する指針」の改正案の作成に先立ち、建設業界団体から幅広く意見を聴くことを趣旨として、令和元年9月13日を期限として意見照会が本会へ届いた。そこで、本件について9月5日理事会報告を経て、三役会にて協議の結果、本会としての意見を提出するにあたり、各単位会が各地方整備局へ出された意見も参考にしつつ、主要な課題について、本会として意見をまとめ、国交省へ意見書を提出した。なお、同意見書については各ブロック協議会で配布した。

4.5 防衛省への分離発注要望書提出について

令和元年5月28日、防衛省本省において開催した公共工事業務懇談意見交換会において、防衛省装備施設本部に対し、昨年につき、「直接(分離)発注方式」の継続と拡大についての要望書を提出した。また、各地方防衛局には郵送または持参により提出した。

4.6 ベターリビング～住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラムへの参画

近年、住宅の温熱環境が健康に影響することが明らかになってきており、新築住宅は省エネルギー性能を高めるため、断熱・気密性を確保し、適切な暖冷房設備を備えた住まいづくりが図られつつある。一方、既存住宅は断熱・気密性能の低い住宅が多く、特に浴室、

脱衣室、トイレ等の水回り空間の温熱環境は不十分なものが多いにも関わらず、十分に改善が進んでいないのが現状である。以上のような背景から、(一財)ベターリビングでは、住宅における良好な温熱環境の実現に向けて、住宅や住宅リフォームに係る団体等が一丸となって取り組むためのプラットフォームとして、「住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラム」(会長：張本邦雄 TOTO 株式会社代表取締役会長兼取締役会議長、事務局：ベターリビング)を発足し、令和元年7月9日に第1回全体会議を開催した。

本フォーラムは、住宅関連事業者団体等による相互の情報共有、住宅事業者や消費者に対する普及促進に係る具体的な取組み、並びに国・地方公共団体等の住宅施策等への反映に向けた検討、提案等を各参加団体等と連携して、推進することを目的としており、本会も参加メンバーとして参画のうえ、三役会とも連携しながら、西田会長、大竹専務理事及び事務局が本件対応にあたった。なお、実施内容、体制、開催状況は以下のとおりである。

①実施内容

- 住宅における良好な温熱環境の実現に向けた普及啓発の推進
- 住宅事業者、工務店、リフォーム事業者、設計者、施工者等の理解促進、スキル向上
- 国・地方公共団体の住宅政策等への反映、関連政策の推進のための検討、提案
- 上記の実施にあたり必要となる調査研究の実施

②体制

- 建築・医学系学識経験者、住宅業界団体・企業等46団体がメンバーとして参加。
- 関連省庁、東京都、消費者関連団体4団体がオブザーバーとして参加。

③令和元年度の開催状況

- 7/9(火)：住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラム第1回全体会議～東海大学
校友会館／出席：西田会長、大竹専務理事、木下参与

【建築物省エネアシストセンター】

(1) 本事業の概要と目的

本事業は、国土交通省が令和元年度に実施した補助金事業「住宅市場整備推進等事業のうち、省エネ住宅・建築物の整備に向けた体制整備事業」に本会が応募し、昨年度に引き続き「建築物省エネアシストセンター事業」として国土交通省から採択された事業である。

本補助事業の目的は、令和元年5月17日に公布された「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部を改正する法律」(以下、改正建築物省エネ法)の円滑な施行等に向けて、「建築物省エネアシストセンター」として、設計・施工業者をはじめとする関連事業者等を対象とした改正建築物省エネ法の周知徹底及び建築物省エネ法に基づく省エネ計算等に関する相談窓口の整備・運営を行うことで、建築物の省エネルギー対策の円滑な推進に協力することである。

本事業実施にあたり令和元年8月1日より準備を行ない、本会ホームページ内に同年10月1日より相談窓口を再開したことを周知したうえで、上記の目的を達成するために主として、以下の業務を実施した。

- ① 省エネ計算及び設計、監理に係る、電話・FAX・メールでの質疑に対応すると共に、その内容を整理し、その質疑回答をマニュアル化(Q&Aの作成、FAQの整理)して、HP上に公表する。
- ② 本会傘下の都道府県単位会所属の会員事務所のうち、省エネ計算業務対応可能な事務所

の調査及びリストを作成して、HP上に公表する。(全国都道府県)

- ③ 改正建築物省エネ法を含めた本事業内容のパンフレットを作成し、本会傘下の都道府県単体会を介して広く一般に広報する。

以上の業務を実施する体制として、本会事務局内に「建築物省エネアシストセンター」を設置し、専属の担当者を配置することで、改正建築物省エネ法の円滑な施行に積極的に協力した。

具体的には、センターの運営・企画及び業務全体の責任者として、省エネ法の電話相談に対応できる内田センター長1名のほか、センター長の補助及びFAX及びメールに対応できる補助員の2名体制で対応した。

また、センターの事業執行状況の確認や対応策等の協議を目的として、センター長と本会三役(正副会長・専務理事)を検討委員とする「省エネ協議会」を組織化し、以下のとおり計3回にわたり協議を行った。

■令和元年度第1回省エネ協議会

日時 令和元年9月4日(水)14時30分～15時30分

場所 貸会議室「内海」(東京都千代田区)

出席 西田、佐藤(大)、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹、内田

議題 国交省「第1回改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議」報告、令和元年度国交省補助事業への対応

■令和元年度第2回省エネ協議会

日時 令和元年11月19日(火)11時～12時

場所 エッサム神田ホール(東京都千代田区)

出席 西田、佐藤(大)、木村、菊地、南雲、婦木、高木、濱谷、大竹、内田

欠席 梶原、村上

議題 前回(第1回省エネ協議会)議事録の確認、国交省「第2回改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議」報告、令和元年度国交省補助事業への対応

■令和元年度第3回省エネ協議会

日時 令和2年1月27日(月)15時～16時

場所 全水道会館(東京都文京区)

出席 西田、佐藤(大)、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹、内田

議題 前回(第2回)議事録の確認、令和元年度国交省補助事業への対応、国交省「改正建築物省エネ法周知ツール及び関連テキスト案内」への対応、国交省「第3回改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議」の開催について

(2) 本事業の実施結果・成果

上記の業務を実施した結果、以下に示すような結果・成果を得られた。

①省エネ法関連の設計・工事監理を中心とした質疑応答(Q&A)のマニュアル化(FAQ)をHPで公表することで、建築物省エネ法に関わる設計及び工事監理の業務が円滑に実施されるよう支援した。

②省エネ関係業務に対応可能な都道府県ごとの設備設計事務所リストを掲載することにより、建築主が依頼先を探すことが容易になった。

なお、省エネ計算業務対応可能な事務所のリストを更新することを目的として、以下のアンケート調査を実施した。

- ・調査対象：当連合会を構成する各都道府県協会所属の設備設計事務所
- ・調査期間：令和2年2月4日～2月25日
- ・調査項目：大規模・中規模非住宅建築物の省エネ計算への対応(対応の可否、業務量の予測)、建築主に対する説明義務への対応予定、省エネ対応業務の問題点、改善提案等以上のアンケート調査結果に基づき、アシストセンターHP上に省エネ計算対応可能な設備設計事務所リストを掲載した。各ブロック及び各都道府県の対応事務所数は令和2年2月25日現在155社であるが、随時更新中である。

③アシストセンター業務の紹介及び主な質疑応答(Q&A)を記載したリーフレットを複製し、広報活動を行うことにより、建築物省エネ法全般に係る相談窓口としてアシストセンターの周知徹底に努めた。

(3) 国土交通省～改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議への参画

改正建築物省エネ法について、官民の関係団体が連携して必要な周知方策の検討・実施等を行うことを通じて、関係事業者等に制度内容等の周知徹底を図るとともに、施行後の制度の運用状況についてフォローアップを行い、改正法の円滑な施行を実現することを目的として国土交通省住宅局住宅生産課主導のもと設置された「改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議」に住宅・建築関連団体として本会も参画のうえ、本会三役で構成する省エネ協議会とも連携しながら、大竹専務理事、内田アシストセンター長及び事務局が本件対応にあたった。なお、本会議の実施内容、体制、開催状況は以下の通りである。

①実施内容

- 国が実施する周知方策の共有
- 国が実施する周知方策の企画・運営への助言
- 関係団体による周知方策の検討・共有
- 関係団体等が実施する制度説明会等への講師派遣等の支援
- その他、講師の育成や当面の相談体制の整備等の検討

②体制

建築士関連団体（日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築家協会）
住宅・建築関連団体（住宅生産団体連合会、全国建設労働組合総連合、全国建設業協会、
日本建設業連合会、建築設備技術者協会、本会）

不動産関連団体（不動産協会）

建材関連団体（断熱建材協議会）

審査関連団体（住宅性能評価・表示協会、日本建築行政会議）

その他（建築環境・省エネルギー機構、木を活かす建築推進協議）

国土交通省住宅局住宅生産課建築環境企画室 ほか

③令和元年度の開催状況

- 8/28(水)：第1回改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議～砂防会館別館
／出席：大竹専務理事、事務局
- 10/31(木)：第2回改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議～住宅生産団体連合会
／出席：大竹専務理事、内田アシストセンター長、事務局
- 2/28(金)：第3回改正建築物省エネ法の円滑施行に向けた推進会議(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から会議は中止、資料のみ配信)

(4) 国土交通省～小規模非住宅建築物の省エネ性能に係る実態調査への協力

国土交通省では、令和元年5月に公布された改正建築物省エネ法について、令和3年4月に施行予定である説明義務制度等の省エネ施策を円滑に施行させるため、小規模な非住宅建築物を対象に、省エネ性能に係る実態調査を実施することとなり、本会に対し調査協力依頼が来たため、アシストセンター事業の一環として、各単位会協力のもと以下の方法でアンケート調査に協力した。

- 調査対象物件/直近3年間に竣工した延べ面積300㎡未満の新築の非住宅建築物
- 調査方法/Webサイトのアンケート画面から回答。
- 提出期限/令和2年1月15日(水)

【総務部】

総務委員会：本会会議等の運営、経理、理事会提案事項、文書、諸規定、会員の拡充、他団体への技術者派遣、事務局人事その他一般管理、その他会員に関する事項（事務局と連携）
○事務局と連携のうえ、以下活動を実施した。

- (1) 総会、理事会、役員会、委員会の案内・運営の準備等
- (2) 年会費管理及び経理処理等
- (3) 本会の諸規定の管理
- (4) 本会の会員構成員情報(構成員の入退会、保有資格等)の管理
- (5) 本会の諸規定の作成
- (6) 本会委員の委嘱及び関係団体からの委員派遣要請に応じた委嘱及び管理。

○連合会バッジの頒布

- (1) 連合会バッジを頒布した。

管理委員会：自律的監督体制の構築、コンプライアンス監視・遵守

○建築設備賠償責任保険制度の管理

- (1) 建築設備賠償責任保険制度の加入促進、対応及び管理

設備設計業務に関わる賠償請求事故から設計事務所の経営健全化を図るため、本制度の重要性をPRし、会員事務所への加入促進を図った。なお、本保険には令和元年度末現在304社（昨年度実績297社）の会員事務所が加入している。

①加入資格

本会会員事務所に限る。

②補償の内容

建築設備士が日本国内で行った建築士法第20条に定める建築設備の設計・工事監理に起因し、第三者に損害を与えた結果、保険期間中に日本国内において損害賠償請求がなされ、法律上の賠償責任（必ずしも裁判上の確定判決によることを要しない）を負うことにより被る損害を支払うもの。

また、保険事故の保険会社の査定に関する相談に対応するとともに、保険事故例の分析を行い本会機関誌での公表に向け準備検討を行った。

○単位会構成員名簿の管理及び発行

令和元年度版として令和元年9月1日、900部を発行し、正会員(単位会)及び賛助会員へ頒布した。

○単位会構成員の属性調査の実施・分析

国交省より本会に対し、各単位会傘下の構成員事務所の建築設備士取得状況及び建築士事務所登録状況等の属性を問われたことを受け、各構成員事務所の規模、有資格者数、賠償責任保険や公的年金保険の加入状況等を把握しておくことで、本会として国からの様々な問合せや要求に応えることを目的として、平成31年3月に実施したアンケート調査の集計及び分析を行なった。なお、回答数は令和元年5月31日現在、構成員数871社に対し、回答数は626社(回答率72%)であった。

○新型コロナウイルス感染症に係る関連情報発信

新型コロナウイルス(COVID-19)の全国的な感染拡大に伴い、国土交通省等から発出された協力依頼及び関連情報を各単位会に随時配信するとともに、本会HPに掲載することで、感染拡大防止に努めた。

なお、本年2月より3月末までに発信した情報は以下のとおりである。

- 2/25(火) 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2/26(水) 新型コロナウイルス対策チラシ(Q&Aチラシ)
- 2/27(木) 当面のイベント等の開催について(要請)
- 2/28(金) 建築士定期講習等における新型コロナウイルス感染症への対応について
- 3/4(水) 新型コロナウイルス対策チラシ(休暇取得支援のための助成金制度チラシ)について
- 3/11(水) 当面のイベント等の開催について(要請)
- 3/12(木) 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者への支援策について(情報提供)
- 3/16(月) 新型コロナウイルス感染症により影響を受ける個人事業主・フリーランスとの取引に関する配慮について
- 3/23(月) 第21回新型コロナウイルス感染症対策本部における総理発言等を踏まえた大規模イベント等の取扱いについて(情報提供)
- 3/31(火) テレワークや時差出勤の徹底について

業務・品確委員会：業務に関する事項及び改正品確法の遵守に関する事項について

○業務の品質向上に係る事項

・設備設計業務チェックシートの見直し、管理及び普及

- 本会改組前の日本設備設計事務所協会において、2014年4月当時の技術事業委員会で作成した設備設計業務チェックシートについて、さらに使いやすく、本来使ってほしい若手技術者が使える内容とするべく、既存チェックシートを再整備することとし、電気、空調、衛生の各項目を担当分けし、次年度への完成に向けて、まずは各項目の洗い出しを行った。
- 既存チェックシートの精度を上げることを目的として、2014年以降にチェックシートを配布した構成員事務所105社に対して、当該単位会を通じて2019年12月にチェックシートの使いやすさ等に関するアンケート調査を実施し、26社よりの回答結果に基づき、協議検討を行った。

- ・工事監理業務チェックシートの作成、活用及び普及

工事・監理に係る新規チェックシート作成にあたっては具体的方針及び盛り込み事項につき、次年度への完成に向けて協議を行なった。

【事業部】

事業委員会：講習会、研修会、記念事業、各種資料、書籍販売、本会の収益事業等（事務局と連携）

○収益事業の実施

- (1) 設計計算支援ソフト（eco 労師シリーズ）販促（事務局）

令和元年度に「eco 労師シリーズ 2019」として発売した電気・給排水衛生・空調・耐震計算ソフトを販売した。

なお、今年度の販売実績は電気 95 本、給排水衛生 38 本、空調 23 本、耐震 21 本である。

- (2) 設備資料・書籍等の販売（事務局）

- 1) 床暖房設計マニュアルの販売

床暖房導入の際の設計実務資料「床暖房設計マニュアル」をホームページ上で販売した。

- 2) 住戸セントラルにおける集中給油システム設計マニュアルの販売

石油セントラル暖房・給油システム住宅を導入する際の設計参考資料「集中給油システム設計マニュアル」をホームページ上で販売した。

- 3) 建築設備士試験受験申込書の頒布

本会及び各都道府県協会において建築設備士試験受験申込書の頒布を行った。

○各種講習会・研修会の企画・運営

- ・建築設備士受験準備講習会の開催（事務局）

- (1) 第一次建築設備士試験（学科）受験準備講習会

主催は本会・一般社団法人電気設備学会

平成31年4月13日～14日 東京（受講150名）定員

平成31年4月20日～21日 大阪（受講81名）…大阪府協会の協力

- (2) 第二次建築設備士試験（製図）受験準備講習会の実施

令和元年7月 6日 東京①（受講150名）定員

令和元年7月 7日 東京②（受講150名）定員

令和元年7月13日 東京③（受講151名）定員

令和元年7月24日 東京④（受講150名）定員

令和元年8月 4日 東京⑤（受講119名）定員

令和元年7月20日 札幌（受講 34名）…北海道協会協力

令和元年7月27日 大阪（受講150名）定員…大阪府協会協力

令和元年7月21日 福岡（受講 90名）定員…福岡県協会協力

○各種懇親会の開催

- (1) 総会懇親会…令和元年6月3日（月）如水会館（東京都千代田区）で実施。

- (2) 新年のつどい…令和2年1月28日（火）如水会館（東京都千代田区）で実施。

技術・教育委員会：自主調査研究、委託調査研究、委託開発、新人教育研修等

○設備技術の調査・研究

・未利用エネルギー（地中熱等）促進団体との技術交流

NPO 法人地中熱利用促進協会よりの要請を受け、事業委員会と連携のうえ、関東ブロック協議会山梨県大会において以下のセミナーを実施した。

日時 令和2年2月20日（木）

場所 山梨県笛吹市石和町「糸柳」

内容 地中熱・未利用熱技術の動向と設備設計との関わり

講師 福島大学・赤井仁志教授（地中熱利用促進協会顧問）

出席 30名

○技術教育研修

・次年度への本格的な活動に向けて、新人教育・設備設計の体系的な研修会の開催について企画検討を行った。

【会員部】

広報委員会：協会広報、出版、渉外、広告、機関誌の編纂、各種情報の収集等（事務局と連携）

○機関誌「設備設計」の刊行

平成31年4月号、令和元年7月号、10月号、令和2年1月号の4回刊行し、主に新技術の情報提供、本会及び各ブロック活動の広報を行なった。今年度の主な掲載記事及び各号の広告協賛企業・関連団体は以下のとおりである。

<平成31（2019）年4月号>

①巻頭言／高木副会長（香川県）

②竣工情報

■道の駅ふたついで整備事業建設工事／小林健太（株）三光企画設計・秋田県）

③ブロック協議会便り

■北海道・東北ブロック／北海道協会活動報告

■関東ブロック／栃木県協会活動報告

■東海・北信越ブロック／岐阜県協会活動報告

■近畿ブロック／滋賀県協会活動報告

■中国・四国ブロック／香川県協会活動報告

■九州・沖縄ブロック／長崎県協会活動報告

④JAFMEC トピックス

■会務主要報告

■平成31年新年のつどい／事業部事業委員会

■平成30年北海道胆振東部地震災害支援金協力に対する御礼／西田会長（鹿児島県）

■新告示第98号公布に寄せて／西田会長（鹿児島県）、濱谷担当副会長（株）濱谷設計・長崎県）

⑤法改正情報 告示第98号

⑥賛助会員 製品・機器・企業紹介

／（株）チカタン、昭和機器工業（株）、（株）LIXIL、三菱電機（株）、玉田工業（株）

⑦編集後記／藤原委員（株渡辺建築設備事務所・埼玉県）

⑧広告協賛企業

賛助会員企業／(株)総合資格、(株)チカタン、電光工業(株)、(株)遠藤照明、情報システム・J・T(株)
(株)電設出版

その他／（一社）日本電設工業協会

<令和元（2019）年7月号>

①ご挨拶／西田会長（鹿児島県）

②第35期・令和元年度／2年度役員

③法改正情報

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部を改正する法律について
／国土交通省住宅局住宅生産課

④建物情報

■横浜野村ビル／清水洋、伊藤靖（清水建設(株)）

⑤ブロック協議会便り

■北海道・東北ブロック／福島県協会活動報告

■関東ブロック／千葉県協会活動報告

■東海・北信越ブロック／福井県協会活動報告

■近畿ブロック／京都府協会活動報告

■中国・四国ブロック／岡山県協会活動報告

■九州・沖縄ブロック／福岡県協会活動報告

⑥竣工情報

■神奈川県立歴史博物館空調改修工事／守田眞澄（(有)建築設備設計纏企画・神奈川県）

⑦JAFMEC トピックス

■第67回定時総会

■会務主要報告

⑧令和元年建築設備士試験「第二次試験」（設計製図）の課題について

⑨賛助会員／製品・機器・企業紹介

玉田工業(株)、スパイラックス・サーコリミテッド、(株)チカタン

⑩編集後記／新居委員（香川県）

⑪広告協賛企業

賛助会員企業／(株)総合資格、(株)チカタン、電光工業(株)、森松工業(株)、(株)遠藤照明
情報システム・J・T(株)、テラル(株)、(株)ベン、(株)電設出版
暑中見舞名刺広告（10社）

その他／暑中見舞名刺広告（45単位会）

<令和元（2019）年10月号>

①巻頭言／木村副会長（北海道）

②建物情報

■長崎県庁舎の設備計画～周辺景観と調和した防災拠点の環境建築～
／宮田忠正（長崎県総務部管財課施設班係長）

③技術情報

- 寒冷地大学のローコスト省エネ対策の取り組み 北海道大学の事例（第1回）
～A. 省エネルギー対策の手引き～
／長澤幸雄（㈱環境設備計画・北海道）、中島卓巳（㈱システック環境研究所）分析検証

④ブロック協議会便り

- 北海道・東北ブロック／山形県協会活動報告
- 関東ブロック／群馬県協会活動報告
- 東海・北信越ブロック／三重県協会活動報告
- 近畿ブロック／大阪府協会活動報告
- 中国・四国ブロック／香川県協会活動報告
- 九州・沖縄ブロック／宮崎県協会活動報告

⑤JAFMEC トピックス

- JAFMEC の動向
- 会務主要報告
- 令和元年度 防衛省・日設事連意見交換会 報告
（令和元年度公共工事業務懇談会意見交換会）

⑥竣工情報

- 新潟県少年自然の家
／中野元（㈹オヤマツ設計事務所・新潟県）、涌井勝治（涌井電気設備設計室・新潟県）

⑦特別寄稿

- 設備設計の過去・現在そして未来の若い人たちへ／坂東芳弘（当会名誉会員）

⑧賛助会員 製品・機器・企業紹介

- ／㈱チカタン、玉田工業㈱

⑨建築設備士試験の試験方法の変更について

⑩編集後記／佐藤担当理事（長野県）

⑪広告協賛企業

- 賛助会員企業／㈱総合資格、㈱チカタン、電光工業㈱、㈱遠藤照明、㈱ベン、
情報システム・J・T㈱、㈱電設出版

<令和2（2020）年1月号>

- ①年頭所感／国土交通省・眞鍋純住宅局長、国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課・
関本昌弘課長、西田会長（鹿児島県）

②技術情報

- 寒冷地大学のローコスト省エネ対策の取り組み 北海道大学の事例（第2回）
～B. 揮発性有機化合物（VOC等）の影響と換気設備の効果的な運用による冬季の省エネ運
転の検証～
／長澤幸雄（㈱環境設備計画・北海道）、中島卓巳（㈱システック環境研究所）分析検証

③ブロック協議会便り

- 北海道・東北ブロック／宮城県協会活動報告
- 関東ブロック／東京都協会活動報告
- 東海・北信越ブロック／静岡県協会活動報告
- 近畿ブロック／奈良県協会活動報告

■中国・四国ブロック／広島県協会活動報告

■九州・沖縄ブロック／沖縄県協会活動報告

④竣工情報

■学校施設等空調設備設置工事設計業務／村山茂（株セイナン設計事務所・岩手県）

■桜島港フェリーターミナル施設整備／柳田晃（株プランディー・鹿児島県）

⑤JAFMEC トピックス

■令和元年、新時代の潮流から／西田会長（鹿児島県）

■JAFMEC の動向

■会務主要報告

■令和元年台風第 19 号による豪雨災害被災地への支援金のお祝い

■「建築設備士の日」記念行事（報告）

■令和元年建築設備士試験「第二次試験」（設計製図）の合格者の決定について

⑥賛助会員／製品・機器・企業紹介

／スパイラックス・サーコリミテッド、(株)LIXIL、昭和機器工業(株)、川重冷熱工業(株)、
玉田工業(株)、空研工業(株)

⑦編集後記／森委員（東京都）

⑧広告協賛企業

賛助会員企業／(株)総合資格、電光工業(株)、森松工業(株)、(株)遠藤照明、(株)ペン、テラル(株)
情報システム・J・T(株)、(株)電設出版、新年名刺広告（13 社）

その他／新年名刺広告(46 単位会)

○HP のコンテンツ＜HP の更新＞

連合会移行に伴いホームページをリニューアルのうえ最新情報の更新を行ないながら、本会活動内容の周知広報に努めた。ホームページは、連合会案内（沿革・定款・役員名簿・事業報告書・収支決算書・正味財産増減計算書・貸借対照表・財産目録・事業計画書・収支予算書等）のほか、正会員(単位会)・賛助会員リスト、賠償保険案内、講習会案内、出版図書案内、設計支援計算ソフト「e c o 労師」シリーズ案内、建築設備士CPD制度案内、バナー広告募集、建築物省エネアシストセンター事業等を掲載、随時更新中である。

国際情報委員会：国際間の設備設計業務等

○海外の設備設計の実態調査及び関係法等情報交流・発信

海外の設備設計の実態調査及び関係法等情報交流・発信について情報収集等の検討を行った。

CPD委員会：建築設備士（電気、管工事施工管理士含む）のCPDポイント取得支援、
建築設備士CPD協議会へ参画等

○建築設備士CPD協議会活動

本会、建築設備技術者協会、空気調和・衛生工学会、電気設備学会の建築設備士関連 4 団体及び建築技術教育普及センターによる「建築設備士関係団体CPD協議会」運営に協力し、下記の活動を通じてCPD制度の普及に努めた。

(1) 建築CPD（継続／職能開発）情報提供制度への参加登録受付

平成 16 年 10 月より建築設備士資格取得者を対象に参加登録の受付を開始、令和 2 年 3 月末

日現在、本会を經由してのCPD参加登録者は全国で67名。

(2) 建築設備士CPDプログラム認定申請受付と情報発信

「建築設備士関係団体CPD協議会」ではCPDの参加登録受付と共に、建築設備士CPD審査委員会（事務局：建築技術教育普及センター）において、プロバイダー（講習会等のCPDプログラム提供者）の主催する個々のプログラムについての建築設備士CPDプログラム認定も行なっている。

今年度において本会、各単位会、賛助会員企業主催により実施された認定プログラムの件数（計32件）は以下の通りである。

北海道設備設計事務所協会 2件、宮城県設備設計事務所協会 1件、茨城県設備設計事務所協会 4件、東京都設備設計事務所協会 4件、新潟県設備設計事務所協会 8件、石川県設備設計監理協会 1件、長崎県設備設計事務所協会 1件、鹿児島県設備設計事務所協会 1件、スパイラックス・サーコリミテッド10件。

賛助会委員会：正会員と賛助会との交流等、連合会情報の共有及びHPの会員ページ検索

○賛助会企業の技術及び商品紹介に関する企画

機関誌「設備設計」へ賛助会員各社の製品・企業紹介記事を掲載の上、広報活動を行った。

○本会ホームページでの賛助会企業の紹介

本会ホームページの賛助会員ページにリストを掲載し、各社ホームページへリンクさせることにより紹介及び周知活動を行った。

○JAFMEC 2周年記念親睦ゴルフ大会の開催

本会の連合会組織への移行改組から2周年を祝すとともに、正会員(単位会)・賛助会員相互の親睦を深め、また連携を強化、さらには連合会諸事業への積極的参加・協力を促すべく、令和元年11月28日に鹿児島県設備設計事務所協会協力のもと、かごしま空港36カントリークラブにおいて「JAFMEC 2周年記念親睦ゴルフ大会」を開催した。当日のゴルフは全国各地から28名が参加、終了後の祝賀パーティーには48名が参加した。

諸会議の開催

1. 総会

第67回定時総会

日時 令和元年6月3日（月）15時～17時00分

場所 如水会館（東京都千代田区）

正会員総数 46社

議決権を有する正会員総数 46社（定足数23社）

議決権を有する出席正会員数 43社（出席41社、委任状2社）

議案 第1号議案 平成30年度決算報告の件
監査報告

第2号議案 役員選任の件

第3号議案 役員報酬額の決定の件

報告第1号 平成30年度事業報告の件

報告第2号 令和元年度事業計画及び予算の件
議長 遠藤 学（宮城県協会会長）
議事録署名人 中込 隆（山梨県協会会長）、吉田佳弘（徳島県協会会長）

2. 理事会

第395回理事会

日時 平成31年4月24日（水）13時～17時
場所 エッサム神田ホール（東京都千代田区）
出席 西田、服部、佐藤（大）、山口、高木、濱谷、南雲、大竹、種市、関、小柳、菊地、
梶原、熊谷、村上、婦木、板見、庄司、松山、森、木村、金子、佐藤（忠）、岡田
欠席 川瀬、加地、藤井
確認事項…4月23日～25日のスケジュール確認、前回（第394回）理事会議事録の確認、正会
員（単位会）現況の確認
審議事項…各委員会関連審議の件、協賛依頼の件
協議事項…第66回定時総会付議事項に関する件、総会後の理事・委員長キックオフ会議スケ
ジュールの件、令和元年度各ブロック協議会スケジュール及び関連協議、各委員
会関連協議の件、次回開催の件
報告事項…平成30年北海道胆振東部地震支援金最終報告、賛助会員退会の件
監事講評…松山監事、森監事

第396回理事会

日時 令和元年5月21日（火）13時30分～16時15分
場所 エッサム神田ホール（東京都千代田区）
出席 西田、佐藤、山口、高木、濱谷、南雲、大竹、種市、関、小柳、菊地、梶原、婦木、
加地、藤井、庄司、森
欠席 服部、川瀬、村上、熊谷、板見、松山
確認事項…本日スケジュール確認、前回（第395回）理事会議事録の確認
審議事項…第67回定時総会付議事項に関する件、協賛依頼の件
協議事項…第67回定時総会懇親会運営の件、総会後の理事・委員長キックオフ会議の件、国
交省国庫補助事業（建築物省エネアシストセンター）の件、各委員会関連協議の件、
今後の主要スケジュール（5～6月）の確認及び検討
報告事項…委員派遣の件
監事講評…森監事

第397回理事会

日時 令和元年6月3日（月）11時～14時
場所 如水会館（東京都千代田区）
出席 西田、服部、佐藤、山口、高木、濱谷、南雲、大竹、種市、関、小柳、菊地、
川瀬、村上、婦木、板見、藤井、庄司、松山、森
欠席 梶原、熊谷、加地
確認事項…本日スケジュール確認、前回（第396回）理事会議事録の確認
審議事項…第67回定時総会付議事項の件
協議事項…第67回定時総会懇親会運営の件、国交省国庫補助事業（建築物省エネアシストセ

ンター)の件、年度当初の主要スケジュールの確認及び検討
報告事項…ベターリビング「住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラム」参加の件、
防衛省との公共工事業務懇談意見交換会報告、単体会構成員属性調査アンケート
の件、外部派遣理事・委員会報告

監事講評…松山監事、森監事

第 398 回理事会

日時 令和元年 6 月 3 日 (月) 15 時 50 分～16 時 05 分

場所 如水会館 (東京都千代田区)

出席 木村、関、菊地、金子、南雲、大竹、佐藤 (忠)、松山、村上、婦木、岡田、佐藤 (大)、
高木、板見、藤井、庄司、濱谷、西田、服部、山口

欠席 梶原、川瀬、加地

審議事項…代表理事(会長)選任の件、副会長及び専務理事選任の件

理事会 (書面審議)

実施日 令和元年 7 月 18 日 (木)

議案 後援・協賛依頼の件

理事会 (書面審議)

実施日 令和元年 8 月 21 日 (水)

議案 協賛・後援依頼の件

第 399 回理事会

日時 令和元年 9 月 5 日 (木) 13 時～17 時

場所 エッサム神田ホール (東京都千代田区)

出席 西田、佐藤(大)、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹、関、
金子、川瀬、佐藤(忠)、松山、岡田、板見、藤井、庄司、服部、山口

欠席 加地

確認事項…9 月 4 日～5 日のスケジュール確認、第 397 回理事会議事録の確認、第 398 回理事
会(副会長・専務理事互選会)議事録の確認

協議事項…令和元年度執行部及び委員会組織(更新版)の確認、各委員会報告・計画及び関連
協議の件、建築物省エネアシストセンター事業に係る件、通常事業スケジュール
の確認及び検討、ブロック協議会共通議題の件、I T 戦略特別委員会設置の件、
国交省・建築 B I M 推進会議の件、国交省・改正品確法第 22 条「発注関係事務の
運用に関する指針」に係る意見照会

審議事項…令和元年度予算修正案の件、(一社)日本冷凍空調工業会より委員派遣要請の件、
協賛・後援依頼の件、単体会への事務協力費支払の件

報告事項…職員採用の件、ベターリビング「住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラ
ム」の件、会計報告書、香川県協会 422 人マラソンリレーについて

監事講評…服部監事、山口監事

理事会 (書面審議)

実施日 令和元年 10 月 3 日 (木)

議案 後援依頼の件

理事会 (書面審議)

実施日 令和元年10月18日(金)

議案 協力・後援依頼の件

理事会(書面審議)

実施日 令和元年11月5日(火)

議案 後援・協賛依頼の件

理事会(書面審議)

実施日 令和元年11月12日(火)

議案 共催・後援・協賛依頼の件

理事会(書面審議)

実施日 令和元年12月6日(金)

議案 後援・協賛依頼の件

第400回理事会

日時 令和2年1月28日(火)11時～14時

場所 如水会館(東京都千代田区)

出席 西田、佐藤(大)、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹、関、金子、川瀬、佐藤(忠)、松山、加地、岡田、板見、藤井、服部、山口、内田

欠席 庄司

確認事項…1月27日～28日のスケジュール確認、前回(第399回)理事会議事録の確認

審議事項…各委員会関連審議の件

協議事項…年度末・年度初の主要スケジュールの確認・検討、令和2年度各ブロック協議会の主催地区、日程確認の件、次回理事会開催の件

報告事項…近畿ブロック協議会と近畿地方整備局との意見交換会報告、各委員会報告、建築物省エネアシストセンター事業の件、改正建築士法等に係る情報提供、会計報告書、単位会構成員及び賛助会員数の推移

監事講評…服部監事、山口監事

理事会(書面審議)

実施日 令和2年2月14日(金)

議案 後援・協賛依頼の件

理事会(書面審議)

実施日 令和2年3月13日(金)

議案 令和元年台風第19号豪雨災害支援金の配分額について

理事会(書面審議)

実施日 令和3年3月30日(月)

議案 会員入会の件、協賛依頼の件

3. 運営本部／三役会

第16回三役会

日時 平成31年4月23日(火)11時～17時

場所 本会会議室

出席 西田、服部、佐藤(大)、山口、高木、濱谷、南雲、大竹

確認事項…4月23日～25日のスケジュール確認、前回三役会議事録の確認

協議事項…アドバイザー事業の件、第 395 回理事会及び理事予定者合同会議の事前協議、
委員派遣依頼の件、防衛省との意見交換会の件、eco 労師計算ソフトバージョンアップの件

第 17 回三役会

日時 令和元年 5 月 21 日（火）10 時 20 分～12 時 30 分

場所 本会会議室

出席 西田、佐藤（大）、山口、高木、濱谷、南雲、大竹

欠席 服部

確認事項…本日スケジュール確認、前回三役会議事録の確認

協議事項…第 396 回理事会の事前協議、坂東事業委員長から公共建築協会への要望について、
ベターリビング調査研究事業に係る委員派遣要請の件

第 18 回三役会

【1 日目】

日時 令和元年 6 月 26 日（水）11 時～16 時

場所 本会会議室、内海 301 会議室

出席 西田、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、佐藤（大）、高木、濱谷、大竹

【2 日目】

日時 令和元年 6 月 27 日（木）10 時～13 時

場所 内海 301 会議室

出席 西田、木村、梶原、南雲、村上、婦木、佐藤（大）、高木、濱谷、大竹

欠席 菊地

確認事項…6 月 26 日～28 日のスケジュール確認、前回議事録の確認

協議事項…理事・委員長キックオフ会議の事前協議、会計理事（預金印鑑管理者）選任に関する件、国土交通省関連事項対応協議の件、事業部・事業委員会 eco 労師 2019 バージョン販促活動の件、ベターリビング「住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラム」の件

第 19 回三役会

日時 令和元年 9 月 4 日（水）11 時～17 時

場所 内海 301 会議室

出席 西田、佐藤（大）、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹

確認事項…9 月 4 日～5 日のスケジュール確認、前回議事録の確認

協議事項…eco 労師計算ソフト販促活動に係る坂東事業委員長よりの要望について、第 399 回理事会の事前協議

第 20 回三役会

【1 日目】

日時 令和元年 11 月 18 日（月）11 時～14 時

場所 内海 301 会議室

出席 西田、佐藤（大）、木村、菊地、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹

欠席 梶原

【2 日目】

日時 令和元年11月19日(火)9時30分～12時

場所 エッサム神田ホール1号館602号館

出席 西田、佐藤(大)、木村、菊地、南雲、婦木、高木、濱谷、大竹、内田

欠席 梶原、村上

確認事項…11月18日～19日のスケジュール確認、前回議事録の確認、第1回省エネ協議会議事録の確認、第399回理事会議事録の確認

協議事項…委員会進捗状況及び関連協議、令和元年度事務協力費報告、会計資産確認、国土交通省関連事項対応協議、通常事業スケジュールの確認及び検討

第21回三役会

日時 令和2年1月27日(月)13時～17時30分

場所 全水道会館「4F大会議室」

出席 本会(西田、佐藤(大)、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹、内田)

国土交通省 4名

確認事項…1月27日～28日のスケジュール確認、前回議事録の確認

協議事項…第400回理事会の事前協議、建築設備士試験における学科試験合格の有効期限変更に係る協議、関東ブロック協議会山梨大会対応の件、(一財)日本建築センター要請事項に係る協議及び報告、国交省・建築BIM環境整備部会に係る協議、第3回省エネ協議会、国土交通省官庁営繕部設備・環境課との意見交換会、パート職員採用について

第22回三役会

日時 令和2年3月19日(木)11時～17時

場所 全水道会館「5F中会議室」

出席 西田、佐藤(大)、梶原、南雲、村上、婦木、高木、濱谷、大竹、内田

欠席 木村、菊地

確認事項…前回議事録の確認、第400回理事会議事録の確認

協議事項…次年度事業計画及び予算検討の件、新型コロナウイルスの影響に伴う諸対応について、各委員報告及び関連協議、令和元年度決算見込の件

4. 理事・委員長キックオフ会議

令和元年度理事・委員長キックオフ会議

日時 令和元年6月28日(金)13時～17時

場所 エッサム神田ホール1号館

出席 西田、木村、菊地、梶原、南雲、村上、婦木、佐藤(大)、高木、濱谷、大竹、関、金子、佐藤(忠)、松山、岡田、板見、庄司、大石、守山、宮本、倉本

欠席 川瀬、加地、藤井、服部、山口、小柳、中込、坂東、安谷屋、飯塚

確認事項…6月26日～28日のスケジュール確認

協議事項…令和元年度組織及び事業計画検討の件

5. 運営本部／アドバイザー事業

アドバイザー事業に係る役員打合せ

日時 令和元年9月18日(水)17時30分～19時30分

場所 福山ニューキャッスルホテル（広島県福山市）
出席 本会（西田、佐藤（大））、遠藤照明（遠藤、奥村）
議題 アドバイザー事業に係る打合せ

6. 運営本部／報酬基準普及等特別委員会

第20回告示15号見直し検討委員会対応チーム会議

日時 令和元年6月10日（月）13時～16時30分
場所 （一社）福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中（義）
議題 補足資料の未検討の確認、今後のスケジュールについて、補足資料「工事監理【新築】に関する追加業務（オプション業務）について」の検討

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第1回会議

日時 令和元年8月6日（火）13時～16時30分
場所 （一社）福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中（義）
議題 改修工事における基本設計に該当する業務の算定方法の検討、改修工事におけるCADデータ提供影響度の係数についての基準の検討、改修工事における工事監理の業務量算定方法の検討

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第2回会議

日時 令和元年9月2日（月）13時～15時30分
場所 （一社）福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中（義）、矢野
議題 改修工事における基本設計等に該当する業務の補足資料の検討、改修工事におけるCADデータ提供低減影響度の係数の検討、改修工事における工事監理の監理工数の目安の検討

報酬基準普及等特別委員会「次世代の担い手確保に係る効果的なPR活動の支援」ワーキングチーム第1回会議

日時 令和元年9月2日（月）15時30分～17時
場所 （一社）福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中（義）、矢野
欠席 藤山、岩満
議題 「次世代の担い手確保に係る効果的なPR活動の支援」の活動計画

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム合同会議

日時 令和元年10月29日（火）13時～17時
場所 （一社）福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中（義）、岩満、矢野、藤山
議題 改修工事における基本設計等に該当する業務の補足資料の検討他、長時間労働の是正に係る研究及び対策、設備設計の業務実態と適正業務期間のあり方の研究、働き方改革に資する多様な就労形態のあり方の調査・研究、働き方改革における36協定のあり方の研究、次世代の担い手確保に係る効果的なPR活動の支援について

報酬基準普及等特別委員会第1回全体会議

日時 令和元年11月19日(火)13時～16時30分
場所 エッサム神田ホール(東京都千代田区)
出席 西田、木村、菊地、婦木、濱谷、大竹、藤井、庄司、大石、田中(義)、高橋、佐々木、
佐藤(忠)、岡田、板見
欠席 梶原、佐藤(大)、高木、南雲

議題 会員向けの「専門分野の新築及び改修設計等業務の積算資料」の最終確認

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第4回会議

日時 令和元年12月3日(火)13時～17時
場所 (一社)福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中(義)
議題 補足資料の纏めかたについて、資料の訂正について

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第5回会議

日時 令和元年12月20日(金)11時～17時
場所 (一社)福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中(義)
議題 会員向けの「専門分野の新築及び改修設計等業務の積算資料」のとりまとめ

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第6回会議

日時 令和2年1月10日(金)13時～15時30分
場所 ㈱産研設計本社会議室
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、田中
欠席 大石
議題 補足資料の最終纏め

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第7回会議

日時 令和2年2月12日(水)13時～17時
場所 (一社)福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中
議題 補足資料発行に向けて

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第8回会議

日時 令和2年3月3日(火)13時～17時
場所 (一社)福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中
議題 追加業務の検討、算定事例の確認、補足資料出版の確認

報酬基準普及等特別委員会ワーキングチーム第9回会議

日時 令和2年3月10日(火)13時～17時
場所 (一社)福岡県設備設計事務所協会事務局
出席 西田、濱谷、藤井、庄司、大石、田中
議題 補足資料(本編)修正部分の確認、算定事例の確認、補足資料出版の確認

7. 運営本部/BIM推進特別委員会

令和元年度第1回BIM推進特別委員会

日時 令和元年10月2日(水)13時～15時

場所 本会会議室

出席 婦木、箱田、赤松、廣田、石田、竹馬、大竹

オブザーバー (一社) 建築設備技術者協会 山下、井田

議題 国交省・建築 BIM 推進会議の経緯・論点の確認、国交省・建築 BIM 環境整備部会への対応協議、正副委員長互選の件

令和元年度第2回BIM推進特別委員会

日時 令和元年10月16日(水)10時～12時

場所 本会会議室

出席 婦木、箱田、竹馬、廣田、石田、大竹

欠席 赤松

議題 国交省・建築 BIM 環境整備部会の経緯・論点の確認、建築 BIM 環境整備部会への対応協議

令和元年度第3回BIM推進特別委員会

日時 令和2年1月22日(水)13時～15時

場所 本会会議室

出席 婦木、箱田、赤松、廣田、大竹

欠席 竹馬、石田

議題 国交省・建築 BIM 推進会議及び各部会開催状況の確認、国交省・建築 BIM 環境整備部会への対応、部会5(情報基盤整備部会)のアンケートへの対応協議

令和元年度第4回BIM推進特別委員会

日時 令和2年3月23日(月)15時～17時

場所 本会会議室

出席 婦木、箱田、竹馬、赤松、廣田、半田、大竹

欠席 石田

議題 国交省・建築 BIM 推進会議及び各部会開催状況の確認、国交省・第4回建築 BIM 推進会議への対応協議

8. 総務部／総務委員会

令和元年度第1回総務委員会

日時 令和元年7月26日(金)13時30分～15時30分

場所 本会会議室

出席 菊地、南雲、関、小柳、村山、加藤、坂田

議題 総務委員会の計画、検討課題の確認・検討、諸規程の作成、規定等の見直しについて

9. 総務部／管理委員会

令和元年度第1回管理委員会

日時 令和元年8月23日(金)14時～16時

場所 本会会議室

出席 木村、村上、金子、中込、植田、森本

欠席 高野

議題 管理委員会の計画、検討課題の確認

令和元年度第2回管理委員会

日時 令和元年12月17日(火)14時～16時
場所 本会会議室
出席 木村、村上、金子、中込、植田、森本、高野
議題 管理委員会の計画、検討課題の確認・検討、建築設備賠償責任保険に係る協議

10. 総務部／業務・品確委員会

令和元年度第1回業務・品確委員会

日時 令和元年8月27日(火)13時～16時30分
場所 本会会議室
出席 梶原、松山、守山、山田、中込、宮江
欠席 山毛利
議題 業務・品確委員会の計画、検討課題の確認

令和元年度第2回業務・品確委員会

日時 令和元年12月20日(火)13時～15時
場所 本会会議室
出席 梶原、松山、守山、山田、中込、山毛利、宮江
議題 業務品格委員会の計画、検討課題の確認、設備設計チェックシート見直しに係るアンケートの件

11. 事業部／事業委員会

令和元年度第1回事業委員会

日時 令和元年6月21日(金)16時～18時30分
場所 サンホテル福山会議室(広島県福山市)
出席 西田、佐藤(大)、高木、板見、坂東、下飯野、新居、新田
議題 計算ソフト「eco労師」の今後の運営とサポート体制について

12. 会員部／広報委員会

令和元年度第1回広報委員会

日時 令和元年5月28日(火)15時～16時30分
場所 日立グローバルライフソリューションズ(株)会議室(東京都港区)
出席 南雲、村上、鈴木(義)、鈴木(清)、森、加藤、新居、矢野、末崎、松田
欠席 婦木、宮本、藤原、杉浦、佐々木
議題 機関誌検討の件、決算及び予算に基づく機関誌刊行に係る協議、次期広報委員会編成

令和元年度第2回広報委員会

日時 令和元年7月19日(金)15時～17時
場所 本会会議室
出席 村上、婦木、佐藤(忠)、宮本、鈴木、森、新居、末崎、松田
欠席 矢野
議題 広報委員会の事業計画、検討課題の確認、機関誌検討の件

令和元年度第3回広報委員会

日時 令和元年10月8日(火)15時～17時
場所 本会会議室
出席 村上、佐藤(忠)、宮本、鈴木、森、新居、末崎、松田

欠席 婦木、矢野

議題 機関誌検討の件、予算執行状況の確認及び検討

令和元年度第4回広報委員会

日時 令和元年12月10日（火）15時～17時

場所 本会会議室

出席 婦木、佐藤（忠）、宮本、鈴木、森、新居、末崎、松田

欠席 村上、矢野

議題 機関誌検討の件、予算執行状況の確認及び検討、賛助会委員会要望事項検討の件、バナー広告の件

第5回広報委員会

日時 令和2年3月10日（火）15時30分～17時

場所 本会会議室

出席 村上、婦木、佐藤（忠）、森、末崎、松田

欠席 宮本、鈴木、新居、矢野

議題 機関誌検討の件、予算執行状況の確認及び令和2年度事業計画・予算の検討、バナー広告について、賛助会委員会に係る対応協議

13. 会員部／国際情報委員会

令和元年度第1回国際情報委員会

日時 令和元年8月29日（木）14時～16時

場所 本会会議室

出席 婦木、金子、安谷屋、宮城

議題 国際情報委員会の計画、検討課題の確認、令和元年度第2回国際情報委員会

令和元年度第2回国際情報委員会

日時 令和元年12月18日（火）14時～16時30分

場所 本会会議室

出席 婦木、金子、安谷屋、宮城

議題 国際情報委員会の計画、検討課題の確認・検討

14. 会員部／賛助会委員会

令和元年度第1回賛助会委員会

日時 令和元年7月19日（金）13時30分～14時30分

場所 本会会議室

出席 梶原、佐藤（忠）、倉本

議題 賛助会委員会の計画、検討課題の確認

令和元年度第2回賛助会委員会

日時 令和元年9月2日（月）15時～17時

場所 本会会議室

出席 梶原、佐藤（忠）、倉本、安富、金城、末崎、大橋

欠席 奥村

議題 賛助会委員会の計画、検討課題の確認、会員開発の企画検討

令和元年度第3回賛助会委員会

日時 令和元年10月31日（木）13時30分～15時

場所 本会会議室

出席 梶原、佐藤（忠）、倉本、安富、金城、大橋

欠席 奥村、末崎

議題 会員開発の企画検討、賛助会委員会の計画、検討課題の確認

令和元年度第4回賛助会委員会

日時 令和元年12月3日（火）13時30分～15時

場所 本会会議室

出席 梶原、佐藤（忠）、倉本、安富、金城、末崎、大橋、奥村

議題 会員開発の企画検討、賛助会委員会の計画、検討課題の確認

令和元年度第5回賛助会委員会

日時 令和2年3月10日（火）13時30分～15時

場所 本会会議室

出席 梶原、佐藤（忠）、倉本、安富、金城、大橋、末崎、奥村

議題 正会員（単位会）と賛助会員交流会の報告、会員開発の企画検討、令和2年度予算検討の件、広報委員会に係る対応協議

15. 正会員（単位会）会長会議

第1回正会員（単位会）会長会議

日時 令和2年1月28日（火）14時30分～15時30分

場所 如水会館（東京都千代田区）

出席 正会員（単位会）会長（代理役員）、本会理事役員

議題 JAFMEC 活動報告、意見交換、本日のスケジュール

16. ブロック協議会…（）内は出席役員

北海道・東北ブロック協議会…宮城県主催

令和元年10月10日（木）～11日（金）／仙台市（西田会長、木村副会長）

関東ブロック協議会…山梨県主催

令和2年2月20日（木）～21日（金）／笛吹市（西田会長、菊地副会長、南雲副会長、梶原副会長）

東海・北信越ブロック協議会…静岡県主催

令和元年10月25日（金）～26日（土）／静岡市（西田会長、村上副会長）

近畿ブロック協議会…奈良県主催

令和元年9月26日（木）～27日（金）／奈良市（西田会長、婦木副会長）

中国・四国ブロック協議会…広島県主催

令和元年10月4日（金）～5日（土）／広島市（西田会長、佐藤副会長、高木副会長、濱谷副会長）

九州・沖縄ブロック協議会…沖縄県主催

令和元年11月7日（木）～8日（金）／那覇市（西田会長、高木副会長、濱谷副会長）

会員事項

1. 現況会員数／令和2年3月末日現在

(1) 正会員 46 单位会 (全構成員数：878 社)

单位会名	()内は会長名	構成員数
一般社団法人北海道設備設計事務所協会	(山田 修)	34
一般社団法人青森県設備設計事務所協会	(竹内 靖雅)	19
一般社団法人岩手県設備設計事務所協会	(村山 茂)	6
一般社団法人宮城県設備設計事務所協会	(遠藤 学)	23
一般社団法人秋田県設備設計事務所協会	(長谷川 正一)	15
一般社団法人山形県設備設計事務所協会	(鈴木 清晃)	13
一般社団法人福島県設備設計事務所協会	(小柳 浩)	26
一般社団法人茨城県設備設計事務所協会	(菊地 繁)	22
一般社団法人栃木県設備設計事務所協会	(加藤 仁志)	12
一般社団法人群馬県設備設計事務所協会	(坂田 伸也)	13
一般社団法人埼玉県設備設計事務所協会	(金子 和巳)	20
一般社団法人千葉県設備設計事務所協会	(梶原 等)	19
一般社団法人東京都設備設計事務所協会	(武井 一義)	86
一般社団法人神奈川県設備設計事務所協会	(四海 孝志)	20
一般社団法人山梨県設備設計事務所協会	(中込 隆)	14
一般社団法人新潟県設備設計事務所協会	(渋谷 周策)	23
一般社団法人長野県設備設計協会	(佐藤 忠幸)	6
一般社団法人富山県設備設計事務所協会	(山毛利 幹夫)	15
一般社団法人石川県設備設計監理協会	(村島 外三雄)	16
一般社団法人福井県設備設計事務所協会	(松山 憲雄)	12
一般社団法人岐阜県設備設計事務所協会	(高野 正則)	9
一般社団法人静岡県設備設計協会	(植田 賢司)	26
一般社団法人愛知県設備設計監理協会	(植田 亮)	33
一般社団法人三重県設備設計事務所協会	(森本 祐史)	14
一般社団法人滋賀県設備設計事務所協会	(北川 進)	14
一般社団法人京都設備事務所協会	(水嶋 順二)	19
一般社団法人大阪府設備設計事務所協会	(加地 正和)	38
一般社団法人兵庫県設備設計事務所協会	(安堂 渉)	20
奈良県設備設計事務所協会	(植村 武司)	7
和歌山設備設計事務所協会	(市川 正夫)	9
一般社団法人鳥取県設備設計事務所協会	(守山 康仁)	7
一般社団法人島根県設備設計事務所協会	(神門 喜八郎)	13
一般社団法人岡山県設備設計事務所協会	(小野 公一)	12
一般社団法人広島県設備設計事務所協会	(井村 俊文)	32
一般社団法人山口県設備設計事務所協会	(石山 啓司)	14

一般社団法人徳島県設備設計事務所協会	(吉田 佳弘)	1 4
一般社団法人香川県設備設計事務所協会	(新居 修三)	2 3
一般社団法人高知県設備設計事務所協会	(下飯野 芳幸)	1 5
一般社団法人福岡県設備設計事務所協会	(庄司 雅之)	3 1
一般社団法人佐賀県設備設計事務所協会	(承山 孝吉)	8
一般社団法人長崎県設備設計事務所協会	(永安 久幸)	1 1
一般社団法人熊本県設備設計事務所協会	(藤山 豊)	1 9
一般社団法人大分県設備設計事務所協会	(矢野 久)	1 5
一般社団法人宮崎県設備設計事務所協会	(岩満 国弘)	1 5
一般社団法人鹿児島県設備設計事務所協会	(植村 直哉)	1 4
一般社団法人沖縄県設備設計事務所協会	(安谷屋 幸助)	3 2

(2) 賛助会員 58社

(3) 名誉会員 1名 坂東芳弘(徳島県)

派遣理事及び委員等

1. 国土交通省住宅局建築指導課

建築B I M推進会議…婦木徹(副会長)

建築B I M環境整備部会…箱田晃(空間設備コンサルタント・東京都)

2. 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課

官庁営繕事業における生産性向上技術の導入に関する検討会…梶原 等(副会長)

管工事施工管理技術検定委員会…菊地 繁(副会長)

電気工事施工管理技術検定委員会…高木俊幸(副会長)

3. 公益財団法人建築技術教育普及センター

設備設計一級建築士講習/定期講習委員…濱谷雄二(副会長)

設備設計一級建築士講習委員(修了考査部会)…石井 稔(アムテック・神奈川県)

建築設備士試験審査会議委員…婦木 徹(副会長)

建築設備士試験委員(製図部会(衛生設備))…廣田英司(コアブレイン・東京都)

建築C P D運営会議…飯塚順二(飯塚設計事務所・千葉県)

建築設備士関係団体C P D協議会…服部幸二(監事)、飯塚順二(飯塚設計事務所・千葉県)

4. 一般社団法人公共建築協会

『建築工事監理指針 令和元年版(上巻、下巻)』『電気設備工事監理指針 令和元年版』

『機械設備工事監理指針 令和元年版』講習会講師…内田正弘(センター長)

民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款に適合した工事共通仕様書(令和2年版)

検討委員会…内田正弘(センター長)、高木俊幸(副会長)

公共建築設計者情報システム運営委員会…時田由紀夫(ピーエーシー・東京都)

公共建築設計者情報システム運営委員会作業部会…千田信義(総合設備計画・東京都)

5. 一般財団法人建築コスト管理システム研究所

理事会…西田能行(会長)

- 建築コスト管理技術会議…村上正継（副会長）
 機械設備コスト管理技術部会…梅津武彦（現代空調研究所・東京都）
 電気設備コスト管理技術部会…吉岡敏行（総合設備コンサルタント・東京都）
6. 一般財団法人日本建築設備・昇降機センター
 評議員会…西田能行（会長）
 防火区画等を貫通する管の構造に関する告示化検討委員会及び部会…梶原 等（副会長）
 防火区画等を貫通する管の構造に関する告示化検討部会…村上正継（副会長）
 建築設備検査員講習運営委員会…氏家基彦（事務局長）
7. 一般財団法人ヒートポンプ蓄熱センター
 令和2年度デマンドサイドマネジメント表彰中央審査サポート委員…南雲繁人（副会長）
8. 一般社団法人日本冷凍空調工業会
 ビル用マルチエアコンのステークホルダー会議…南雲繁人（副会長）
9. 公益社団法人日本建築積算協会
 BIMを活用した積算・コストマネジメントの環境整備協議会…竹馬章二（雙設備研究所）
 「建築積算士補」評議委員会…氏家基彦（事務局長）
10. 一般社団法人日本電設工業協会
 JECA FAIR「電設工業展」製品コンクール審査委員会
 …平川 清（ひらかわ環境デザイン・埼玉県）、木下美代（参与）
11. 一般社団法人日本厨房工業会
 厨房設備士運営委員会…木下美代（参与）
12. 本会、一般社団法人電気設備学会
 建築設備士試験受験準備講習委員会
 …時田由紀夫（ピーエーシー・東京都）、海野法雄（偕設計・東京都）、梶原 等（副会長）
 吉岡成晃（T・S・G・東京都）、平川 清（ひらかわ環境デザイン・埼玉県）

協賛・後援等

1. 一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター
 協賛…2019年度「電力負荷平準化・省エネルギー社会実現セミナー」「蓄熱技術研修会」
2. 一般財団法人ベターリビング
 協力…住宅における良好な温熱環境実現推進フォーラム
3. 公益社団法人日本空気清浄協会
 協賛…第37回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会
4. 公益社団法人ロングライフビル推進協会
 後援…BELCA 資格者セミナー「給湯設備の省エネルギー設計の最新動向」
 協賛…セミナー「最近のケーススタディと裁判例で学ぶ 建築物の瑕疵をめぐる法的問題
 について<民法改正を見据えて>」
 後援…セミナー「ビルとリノベーションⅡ」
 後援…セミナー「ビルと大地震」

5. 一般社団法人日本能率協会
 - 協賛…第 48 回国際ホテル・レストラン・ショー
 - 協賛…第 20 回厨房設備機器展
 - 協賛…Japan Home & Building Show 2020
6. 公益社団法人日本建築積算協会
 - 後援…①建築積算士ガイドブック講習会
 - ②建築コストマネジメント講習会
 - 後援…鉄骨工事ガイドブック講習会
 - 後援…建築改修工事の積算講習会
7. 一般社団法人公共建築協会
 - 後援…「公共建築の日」及び「公共建築月間」
8. 一般社団法人公共建築協会、一般財団法人建築保全センター
 - 協賛…「公共建築工事標準仕様書 平成 31 年版」
 - 「公共建築改修工事標準仕様書 平成 31 年版」講習会
9. 一般社団法人建築設備技術者協会
 - 協力…2019 年度「建築設備士の日」記念事業
10. 一般社団法人建築設備技術者協会、一般社団法人日本能率協会
 - 協賛…第 52 回 2019 建築設備技術会議
11. 一般社団法人建築設備技術者協会 中国・四国支部
 - 共催…講習会「基礎から学ぶ 設備設計実務講座」
12. 一般社団法人東京都設備設計事務所協会
 - 後援…2019 年度新技術セミナー「東京オリンピック後の設備設計にむけて」
13. 一般社団法人愛知県設備設計監理協会
 - 後援…第 20 回市民講座《暮らしと設備》セミナー
14. 一般財団法人建築環境・省エネルギー機構
 - 協賛…第 8 回サステナブル建築賞
15. 一般財団法人建築コスト管理システム研究所
 - 協賛…①「平成 31 年基準 公共建築工事積算基準の解説【建築工事編】」
 - ②「平成 31 年基準 公共建築工事積算基準の解説【設備工事編】」
16. 一般財団法人建築保全センター
 - 協賛…令和元年度保全技術シリーズ定期講習会
17. 一般社団法人日本建築学会
 - 後援…第 15 回建築設備シンポジウム
 - 「環境建築がひらく価値創出と Computational Design」
18. 一般社団法人日本建築構造技術者協会
 - 後援…JSCA 法人化 30 周年記念事業 展示会
19. 一般社団法人日本冷凍空調工業会
 - 協賛…HVAC&R JAPAN 2020
20. 一般社団法人全国ダクト工業団体連合会、一般社団法人日本配管工事業団体連合会、一般社団法人日本保温保冷工業協会

- 協賛…第14回スマート空調衛生システム展
21. 一般財団法人地域開発研究所
協力…施工管理技術検定試験受験講習会
 22. 特定非営利活動法人LED照明推進協議会
協賛…LED NEXT STAGE 2020 (第8回)
 23. 特定非営利活動法人地中熱利用促進協会
後援…全国地中熱フォーラム2019
 24. 特定非営利活動法人LONMARK JAPAN
後援…LONMARK SESSION 2019 東京
 25. 株式会社日本経済新聞社
協賛…SECURITY SHOW 2020 (第28回セキュリティ・安全管理総合展)
 26. 株式会社インプレス
後援…データセンター・イノベーション・フォーラム2019

事務局関係

1. 職員5名

参与	木下	美代
事務局長	氏家	基彦
職員	遠藤	温子
契約職員	狩野	裕貴
パート職員	山元	祥子

以上